

# 新型コロナウイルス感染症に関する支援

日々、情報が更新されていますので、最新の情報は必ずご確認ください。

## 個人向け支援

衆議院議員 柿沢未途 より



	支援概要	窓口	
給付	<b>特別定額給付金</b>	一律10万円の現金給付。住民基本台帳に記載された全ての人（外国人含む）。	郵送申請（区から届く申請書に記載し返送）またはオンライン申請（マイナンバーカードある人のみ）
	<b>住居確保支援金</b> 休業や失業などで収入が減り、家賃が払えない人には、国や自治体が出す給付金。	給付を受け取る期間は、原則3か月間、最長で9か月間です。世帯収入と預貯金に一定の基準など含め対象要件があります。また、金額は世帯人数や地域によって異なります。区内では2人世帯で6万4000円支給。	江東区福祉事務所保護第一課（区役所2階24番窓口） <b>03-3647-8487</b> ※主に深川地域の方 江東区福祉事務所保護第二課（総合区民センター1階） <b>03-3637-3741</b> ※主に城東地域の方
貸付	「生活福祉資金貸付制度」 <b>緊急小口資金（休業の方）</b>	「休業」などで収入が減少し一時的な資金が必要な世帯は10万円以内を、学校等の休校で子の世話が必要な場合や個人事業主は20万円以内貸付。据置1年、償還2年以内、無利子、保証人不要。	江東区社会福祉協議会 福祉サービス課 <b>03-3647-1898</b>
	「生活福祉資金貸付制度」 <b>総合支援資金（失業の方）</b>	「失業」などで生活再建までの必要な費用の貸付。（単身）月15万円以内、（2人以上）月20万円以内。原則3か月以内、据置1年、償還10年以内、無利子、保証人不要。	
	<b>中小企業従業員融資（東京都・緊急対策）</b>	収入減の従業員（年収800万円以下）個人に上限100万円まで無利子貸付。 ※自営やフリーランスの個人事業主は対象外	中央労働金庫亀戸支店 <b>03-3681-4136</b>
その他	<b>児童手当の増額</b>	児童手当を児童1人当たり1万円、早ければ6月支給分に上乗せ。ただし所得の高い世帯は対象外となります。	江東区子ども家庭支援課 <b>03-3647-4754</b>
	<b>学校等休業助成金・支援金</b>	【雇用されている人は】会社へ申し出を。【個人事業主の人は】個人で申請が必要。就業できなかった日4100円/1日。	学校等休業助成金・支援金相談コールセンター <b>0120-60-3999</b>
	<b>高等教育修学支援新制度</b>	感染拡大により家計が急変した学生の授業料の減免や、給付型の奨学金が支給される。	各学校の奨学金窓口または日本学生支援機構奨学金相談センター <b>0570-666-301</b>
	<b>公共料金の支払いは先延ばしが可能</b>	電気・ガス料金…1か月延長 電話料金…5月末まで延長 水道・下水道料金…自治体 NHK受信料…NHK窓口へ	それぞれの会社へ
	<b>休業手当</b>	会社の指示による休業	勤務先へ
	<b>傷病手当金（健康保険）</b>	新型コロナ感染で働けない期間	健康保険組合など
	<b>国民年金・国民健康保険</b>	保険料減免等の可能性（今後の情報確認）	各自治体
	<b>納税の猶予</b>	分割払い、延滞金の免除など	江東西税務署 <b>03-3633-6211</b> ※主に深川地域の方 江東東税務署 <b>03-3685-6311</b> ※主に城東地域の方 江東都税事務所 <b>03-3637-7121</b> ※都税（固定資産税等） 江東区納税課 <b>03-3647-4153</b> ※区民税等

利用条件、制度の変更、議会の議決が必要なものも含まれています。必ず窓口などでご確認ください。

## 企業向け支援

	支援概要	窓口	
給付金・支援金	<b>持続化給付金</b>	中小企業・各種法人…最大200万円 個人事業者…最大100万円。今年のどこか1つの月の売り上げが50%以上減少	中小企業金融・給付金相談窓口 <b>0570-783183</b> ウェブサイトはQRコードから→
	<b>小学校休業等対応支援金</b>	個人事業主また、フリーランスで働く保護者には、一定の条件を満たした場合、日額4100円の支援金。	学校等休業助成金・支援金相談コールセンター <b>0120-60-3999</b>
	<b>IT導入補助金（特別枠）</b>	在宅勤務導入のためにツールを導入、PC・タブレットのレンタルでも可。補助率2/3。	一般社団法人サービスデザイン推進協議会 <b>0570-666-424 / 042-303-9749</b>
	<b>東京都感染拡大防止協力金</b>	都の要請や協力依頼に応じて休業や営業時間短縮に全面的に応じた店舗・事業者（50万円（1店舗）または100万円（2店舗以上））を給付。	東京都・協力金相談センター <b>03-5388-0567</b> オンライン申請可 ウェブサイトはQRコードから→
助成金	<b>雇用調整助成金（特別措置）</b>	事業者が従業員を休業させるにあたり、休業手当相当分を国が負担。中小企業は解雇者ゼロなら休業手当の100%を助成。	木場ハローワーク <b>03-3643-8609</b>
	<b>小学校休業等対応助成金</b>	仕事を休まざるを得ない保護者が、年次有給休暇とは別に有給の休暇を取得した場合、日額8330円を上限に会社に助成。	学校等休業助成金・支援金相談コールセンター <b>0120-60-3999</b>
	<b>持続化補助金（特別枠）</b>	サプライチェーンの毀損への対応、非対面型ビジネスモデルへの転換、テレワーク環境の整備等の取組に。	東京商工会議所江東支部 <b>03-3699-6111</b>
	<b>テイクアウトへの業態転換支援</b>	飲食店でテイクアウト・デリバリーのサービスを新たに始める店舗への支援策。100万円以内で経費の4/5を支援。	東京都中小企業振興公社 業態転換担当 <b>03-5822-7232</b>
融資	<b>緊急小口資金（特例）</b>	個人事業主（フリーランス含む）は、貸付20万円以内。据置1年、償還2年、無利子、保証人不要。	江東区社会福祉協議会 福祉サービス課 <b>03-3647-1898</b>
	<b>無利子・無担保の融資</b>	特別貸付などの融資制度と特別利子補給制度をあわせて、実質的に無利子・無担保で融資。 国が利子にあたる金額を補填することで、民間の金融機関でも実質無利子。無担保の融資・条件もあります。	日本政策金融公庫 平日 <b>0120-154-505</b> 土日祝 <b>0120-112-476</b> または 取引先の地方銀行や信用金庫
その他	<b>税金・納税</b>	法人税・消費税の国税や地方税納税の猶予や固定資産税等・都市計画税減免なども受けられる場合があります。	税務署。都税事務所。江東区納税課へ（窓口は個人向け参照）
	<b>公共料金の支払い</b>	電気・ガス料金…1か月延長 電話料金…5月末まで延長 水道・下水道料金…自治体に確認を	それぞれの会社、自治体へ
	<b>アーティストに対する支援（東京都）</b>	音楽、演劇、舞踊、美術、映像、写真、伝統芸能等、5～10分程度の動画作品（30分以内）をウェブサイトから応募、審査の上で1人10万円、共同作品は上限100万円を支給。	東京都生活文化局文化振興部企画調整課 <b>03-5388-3197、3150、3151、3178</b> （4回線） ウェブサイトはQRコードから→

最新の情報は必ずそれぞれの窓口でご確認ください。

作成：衆議院議員 柿沢未途事務所（2020年4月30日）

気軽にお問合せください！ TEL:03-5620-3104

info@310kakizawa.jp（柿沢事務所 / 電話受付時間10～17時）※土日祝はお電話を取れない場合があります。ご了承ください

# 外出削減は「職場への移動」こそ本丸と提言!

緊急事態が宣言された4月7日の前に、「飲食店以上に減らさなければならぬのは職場への移動」と、Googleの位置情報データの分析結果を示して、加藤厚労大臣に訴えました。同僚議員からも高い評価を受けた国会質問でした。翌日の緊急事態宣言の際の総理記者会見で「職場への通勤を大幅に減らす必要性」を強調する発言があり、政府の対処方針にも反映されました。



緊急事態宣言前の4月6日。厚労大臣の答弁は「自宅療養が原則」、しかし危惧した通りの展開に。

# 医療崩壊を防げ! 大規模な隔離収容施設の確保をと提言!

著名な芸能人の方が肺炎症状を発しながら自宅で4日間の待機を余儀なくされ、悪化して亡くなってしまったのも、収容できる病床が満杯になってしまっているからです。感染が判明しているのに自宅療養を求められ、そのまま亡くなる方も多く出ており、政府も遅まきながら自宅療養者の把握を始めました。現場のスタッフの方々の懸命の感染防止策にかかわらず、院内感染も多発しています。医療崩壊を防ぐため、感染者を隔離収容するための大規模施設の確保を最初から提案。4月19日になって「感染者収容のためホテル21万室の確保」が政府より打ち出されました。



マスクに羽のはえたロゴは、地元在住のグラフィックデザイナー・福島治さんが作成。



## 政府支給の布マスク2枚を必要な人に!

【マスクを必要な人に!】プロジェクトが展開されています。「うちは自分があるから大丈夫」という方に、政府支給の布マスク2枚を江東区内の回収協力店舗にお持ち寄りを頂き、もっと必要としている方のところにお届けしよう、との取り組みです。皆さんにもおなじみのお店屋さんが回収にご協力されています。地元の女性2人がゼロから始めた活動です。ご賛同の方はQRコードよりアクセスください!



「かきみとチャンネル」の動画で紹介して大反響。QRコードからアクセスで入手可能です。

## マスク不足の「救世主」を紹介!

誰もがマスク不足に悩まされる中、いわゆる使い捨てマスクを長く使えるよう開発されたポリウレタン素材のあて布「Cover Fit (カバーフィット)」も動画や国会質問で紹介、大きな反響を呼びました。通気性が良くなり、呼吸がラクになり、飛沫を吸収して、使い捨てマスクが汚れずに何日も使えるようになるスグレモノです。洗えば何度でも使えます。経産大臣からも「なるほど」との声が。



# 衆議院議員 柿沢未途

## 「困っている人を助ける」をモットーに活動しています

- 昭和46年(1971年)1月21日生まれ。江東区立数矢小、麻布中・高、東京大学法学部 卒業
- NHK 記者として長野冬季オリンピック・パラリンピックを取材
- 都議2期、衆院4期連続当選

- 初当選以来、所属政党の政調会長や幹事長を歴任
- 文藝春秋「日本を元気にする125人」に選ばれる
- 国会質問ナンバーワン議員として知られ、2019年までの国会質問回数は325回
- NPO法人による国会質問評価で★★★3つ星議員を4回受賞

- 政治団体「新エネルギー運動」代表として、RE:100(自然エネルギー100%)の日本をつくるために政策提言中
- 防災士の国会議員としても知られ、3.11の震災をはじめ被災地に数多く足を運んでいる
- 禅寺修行で自らを見つめ直し、「本来無一物」を座右の銘とする

310PRESS

発行：衆議院議員 柿沢未途 2020年5月発行  
 〒135-0047 江東区富岡1-26-21-3F TEL 03-5620-3104 FAX 03-5620-3105  
 WebSite 310kakizawa.jp Twitter @310kakizawa YouTube かきみとチャンネル

